

エコアクション21
環境経営レポート



株式会社 **ケーエスティー**

2025年3月25日作成

(実施期間2024/02～2025/01)

目次

1	会社概要	3P
2	EA21組織図	4P
3	環境経営方針	5P
4	環境経営目標 (2024年度から2026年度)	6P
5	環境活動/取組計画	7P
6	環境目標に対する実績と結果	8P
7	環境活動計画/取組結果と評価	9P
8	環境関連法規への違反、訴訟の有無	10P
9	代表者による全体の評価と見直し	11P
10	次年度の環境経営目標 (2025年度から2027年度)	12P
11	次年度の環境活動計画/取組 (2025年度環境活動計画/取組)	13P

1. 会社の概要

2025年2月28日

作成者：鷹田 成美

1 事業者名及び代表者名

株式会社 ケーエスティー

代表取締役 草野 潤

2 所在地

本社：愛知県豊橋市飯村南4丁目18-2

電話：0532-62-9634 FAX：0532-62-9634

西山工場：愛知県豊橋市西山町字西山290-3

電話：0532-43-0331 FAX：0532-43-0331

3 事業規模

法人設立年月日：1979年6月1日

資本金：600万円

主要製品出荷額：367百万円（2024年度）

従業員数：49人（2025年2月現在：パート含む）

敷地面積：4800m²

西山工場：3000m²（事務所面積一部を含む）

倉庫(清川)：1800m²

4 事業内容

アルミダイカスト品の仕上げ及び機械加工

5 主要製品

4輪及び2輪部品

6 認証・登録範囲

本社・西山工場

清川倉庫については、次回審査で対象に入れる。

7 主要取引先・協力会社

株式会社・アーレスティ

8 環境管理責任者

氏名：鷹田成美

連絡先：西山工場 0532-43-0331 E-mail: takada@kst.co.jp

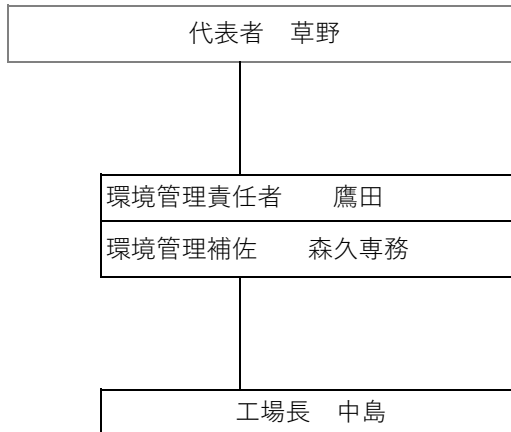
2. EA21組織図

作成日：2017年6月20日

作成者：鷹田 成美

(EA21実施体制)

2024年12月1日改定見直し



* 本社、工場で寮施設は、含まない。

役割・責任・権限

役割	担当者	責任・権限
代表者	草野社長	環境方針の作成、環境管理責任者の任命、資源用意、全体見直し
環境管理責任者	技術統括部長	EA21総責任者、EA21構築・運用、維持、実績の総括 システムの適合性、運用状況監査 前者計画立案、文書作成・管理、環境教育計画・実施、環境経営レポートの作成 EMS事務管理
環境管理補佐	森久専務	EA 2 1 運用実施、実施状況確認・記録他

3. 環境経営方針

私たちは、主にアルミダイカスト品の仕上げ加工メーカーとして顧客に信頼される企業を目指すとともに、すべての事業活動において、環境に影響を与えていることを認識し、環境経営システムを構築し、運用することにより、地球環境に優しい企業経営を目指します。

- 1 私たちは、当社に適用される法規制、当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 2 私たちは、環境経営システムを運用するにあたり、以下の項目について取り組みます。
 - ① 省エネルギーに取り組みCO2排出量を削減する。
 - ② 生産活動での廃棄物の削減・リサイクルを推進する。
 - ③ 節水とグリーン購買を促進する。
 - ④ 製造工程を見直し、不良の低減及び間接資材の削減により省資源に取り組む。
 - ⑤ 納期を確実に遵守します。
- 3 私たちは、従業員一人ひとりの環境保全意識の向上に努め環境経営システムの継続的改善を進めます。

～私たちはこの環境方針を社内外問わずに公表いたします～

2011年5月30日制定

2021年6月4日改定

株式会社 ケーエスティー

代表取締役 草野 潤

4. 環境経営目標 (2024年度から2026年度)

作成者：鷹田成美

- ① 環境目標は2023年度を基準年度とした環境負荷の実績を年度基準として目標（削減率）を設定する。
但し2023年度は、異常な数値がある為生産台数を年間160万台(個数*)。移転に関連する廃棄物15 t を除く。
- ② 2023年度実績より各項目それぞれの低減目標を設定し、取り組みを継続する。
- ③ 電力の二酸化炭素排出係数については2023年度中部電力の調整後排出係数0.421kg-CO₂/kWhを使用する。

(－%)は削減率を表す

項目	単位	2023年(基準年修正)			2023年度実績		2024年度目標		2025年度目標		2026年度目標	
		2023/02-2024/01		2023/02-2024/01		2024/02-2025/01		2025/02-2026/01		2026/02-2027/01		
二酸化炭素排出量 kg-CO ₂	総量	131,910	131,910	0.0%	131,250	-0.5%	130,591	-1.0%	129,931	-1.5%		
	原単位	8.14	6.25	-23.2%	8.10	-0.5%	8.06	-1.0%	8.02	-1.5%		
エネルギー 使用量	電気使用量 kWh	総量	232,671	232,671	0.0%	231,508	-0.5%	230,344	-1.0%	229,181	-1.5%	
		原単位	14.54	14.54	0.0%	14.47	-0.5%	14.39	-1.0%	14.32	-1.5%	
	ガス使用量 kg	総量	5,248	5,248	0.0%	5,222	-0.5%	5,196	-1.0%	4,143	-21.1%	
		原単位	0.328	0.328	0.0%	0.327	-0.3%	0.325	-1.0%	0.323	-1.5%	
	ガソリン使用量 L	総量	1,258	1,258	0.0%	1,252	-0.5%	1,245	-1.0%	1,239	-1.5%	
		原単位	0.079	0.079	0.0%	0.0786	-0.5%	0.078	-1.0%	0.078	-1.5%	
	灯油使用量 L	総量	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
		原単位	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	軽油使用量 L	総量	2,500	2,500	0.0%	2,488	-0.5%	2,475	-1.0%	2,463	-1.5%	
		原単位	0.156	0.156	0.0%	0.155	-0.6%	0.154	-1.0%	0.154	-1.5%	
廃棄物排出量 kg	総量	830	15,830	1807.2%	826	-0.5%	822	-1.0%	818	-1.5%		
	原単位	0.052	0.759	1359.6%	0.0518	-0.4%	0.051	-1.0%	0.051	-1.5%		
水使用量 m ³	総量	336	336	0.0%	334.4	-0.5%	210	-37.5%	205	-39.0%		
	原単位	0.89	0.89	0.0%	0.886	-0.4%	0.76	-14.6%	0.75	-15.7%		
グリーン購入	品目数	5品目	5品目		6品目以上		7品目以上		8品目以上			
納入不良の低減	件数	0件	0件		0件		0件		0件			
間接資材の低減	金額	1653千円	1653千円		1645千円		1636千円		1628千円			
		0.0%	0.0%		-0.5%		-1.0%		-1.5%			
納期の遵守	件数	納期遅れ0件	納期遅れ0件		納期遅れ0件		納期遅れ0件		納期遅れ0件			

- 二酸化炭素排出量は購入電力量、LPG、ガソリン、灯油、軽油の使用量の合計とし、総量と生産個数100個当たりの原単位で目標を設定する。
- 廃棄物排出量は、一般廃棄物と産業廃棄物の合計とする。
- 水使用量は上水使用のみで、生活用水として使用後排水する。
- グリーン購入については、今年度6品目 来年度以降毎年1品目以上エコマーク商品に切り替えるという目標を設定する。
- 納入不良、間接資材、納期についてもそれぞれ目標を設定する。
- 間接資材とは、生産に必要な消耗品(研磨剤、工具、油脂等)や設備の修理代等を指す。
- 化学物質については、生産に使用していないので目標の設定をしない。

5. 環境活動/取組計画 (2024年度)

作成：2024年2月20日

2024年度環境活動計画表/実施計画表

* 購買機能は西山工場のみで二川工場分もまとめて購入する。

環境管理責任者：鷹田成美

項目	取組事項/目標実施	推進担当者	月度スケジュール/実績・評価					
			2月～4月	5月～7月	8月～10月	11月～1月	年度評価	
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減 基準年度比 原単位で -0.5%目標	不要照明の消灯					2025/02/28 省エネ手順が守られ、定着していると判断する。	
		停止機械の電源OFF						
		エアコン温度管理の徹底	中島・森久					
		残業及び休出管理						
		エアー漏れチェック						
		コンプレッサー管理						
		寮管理	鷹田					
	化石燃料の削減 各目標値参照	エコドライブの実施	草野・浦瀬					2025/2/28 エコドライブ等問題なし。西山工場集約後のトラック使用量の低減活動も効果あり。
		エアコン温度管理の徹底						
		トラック使用量の低減活動	中島					
寮管理		鷹田						
リフトの効率運転		森久						
廃棄物の削減	廃棄物排出量の削減 基準年度比原単位で -0.5%目標	廃棄物の計量徹底	柿田・森久				2025/2/25廃棄物ルール確実に守られている。	
		廃棄物の分別の徹底	中島・森久					
		システム用紙の再利用検討						
水使用量の削減	水使用量の削減 基準年比 原単位で -0.5%目標	手洗節水の徹底	中島・森久				2025/2/25 水については、守られている。	
		水漏れチェック	鷹田					
		新規採用者の指導徹底	鷹田					
グリーン購入	6品目以上	今後の切り替え検討	中島・鷹田	→	→	→	2025/2/25 目標未達成。	
		エコ商品のチェック	鷹田					
納入不良の低減	2023年度0件 → 2024年0件	変化・変更点管理の徹底	鷹田		→		2025/3/10 納入不良0件、目標達成。	
		作業者及び検査者のレベルアップ	中島・森久			→		
		管理者の育成	草野					→
		工程改善の実施	鷹田					→
間接資材の低減	2023年度1653千円 → 2024年1645千円	ペーパー交換時のチェック	中島・鷹田				2025/3/1 目標達成。	
		廃棄ペーパーの再利用	浦瀬					
		検討、改良会議			→	→		→
		設備のメンテナンス	鷹田	→				→
納期の遵守	2023年度0件 →2024年0件	顧客納期と生産状況の確認	中島・森久				2025/3/1 目標を達成。	
		生産計画表の作成	鷹田					
		納入状況の確認	浦瀬					
環境管理責任者評価（チェックシートの実施状況） 評価基準 90%以上：○ 70%以上：△ 50%以上：×			○	○	○	○	2025/3/11活動については、一定の効果があったと判断する。	

6. 環境目標に対する実績とその評価

環境目標の実績 以下の通り評価した。

2024年度取り組みについて2023年（基準年修正）との比較で結果を評価した。

2024年度取り組みについて2024年度目標値との比較で結果を評価した。

評価：目標達成の場合○ 目標未達成だが基準年に比べ低減している場合は△ 逆に増加している場合は×

2024年度生産個数実績：1,854,977個

(-%)は削減率を表す

項目	単位	2023年（基準年修正）	今年度目標	2024年度実績	結果		評価	
		2023/02-2024/01	2024/02-2025/01	2024/02-2025/01	基準年比	目標比		
二酸化炭素排出量 kg-CO2	総量	131,910	131,250	100,395	-23.9%	-23.5%	○	
	原単位	8.14	8.10	5.41	-33.5%	-33.2%	○	
エネルギー 使用量	電気使用量 kWh	総量	232,671	231,508	181,808	-21.9%	-21.5%	○
		原単位	14.54	14.47	9.80	-32.6%	-32.3%	○
	ガス使用量 kg	総量	5,248	5,222	5,032	-4.1%	-3.6%	○
		原単位	0.328	0.327	0.271	-17.4%	-17.1%	○
	ガソリン使用量 L	総量	1,258	1,252	1,530	21.6%	22.2%	×
		原単位	0.079	0.0786	0.082	3.8%	4.3%	×
	灯油使用量 L	総量	0	0	0	0	0	○
		原単位	0	0	0	0	0	○
	軽油使用量 L	総量	2,500	2,488	2,019	-19.2%	-18.9%	○
		原単位	0.156	0.155	0.109	-30.1%	-29.7%	○
廃棄物排出量 kg	総量	830	826	8,740	953.0%	958.1%	×	
	原単位	0.052	0.0518	0.471	805.8%	809.3%	×	
水使用量 m ³	総量	336	334.4	322.4	-4.0%	-3.6%	○	
	原単位	0.89	0.886	0.853	-4.2%	-3.7%	○	
グリーン購入	品目数	5品目切り替え	6品目以上	5品目	-	-	×	
納入不良の低減	件数	0件	0件	0件	-	-	○	
間接資材の低減	金額	1653千円	1645千円	1559千円	-5.69%	-5.23%	○	
納期の遵守	件数	納期遅れ0件	納期遅れ0件	納期遅れ0件	-	-	○	

7. 環境活動計画/取組結果と評価

* 取組結果については、生産性に左右されない原単位で評価をしました。

* いずれも基準年度比で評価した。

1) 二酸化炭素排出量

結果：二酸化炭素排出量は、基準年度比33.5%低減した。

電気使用量： 32.6%低減

ガス使用量： 17.4%低減

ガソリン使用量： 3.8%増加

灯油使用量： 使用0

軽油使用量： 30.1%低減

結果：ガソリン使用量以外の項目は、基準年度比で低減した。

評価：親会社の敷地より出た事で、軽トラック使用が増加した。

2) 廃棄物等の排出量

結果：廃棄物に関しては、基準年度比で805.8%増加した。

評価：二川工場の移設の残りがあり、目標未達となった。

3) 水使用量

結果：水使用量は、基準年度比で4.2%低減した。

評価：水使用量に関しては、従業員一人一人の意識が定着していると思われる。

4) グリーン購買

結果：今年度エコマーク商品6品目以上に対し、5品目で目標未達成。

評価：今後も活動は継続していく。

5) 納入不良の低減

結果：0件以下の目標に対し、今年度0件で目標達成。

評価：今後も活動を継続して行く。

6) 間接資材の低減

結果：基準年に対し、5.69%低減し目標を達成した。

評価：消耗品管理の今後も徹底する。

7) 納期の遵守

結果：納期遅れ0件に対して0件で目標達成した。

評価：事前の生産会議とアクションで達成できたと考える。

作成年月日2016年3月1日

作成責任者 鷹田成美

評価日 2025年2月28日 鷹田

8. 環境関連法規への違反、訴訟の有無

環境関連法令は「環境関連法令一覧表」に当社が適用する法令としてまとめました。

毎年各項目について評価を実施し問題ないことを確認しています。

該当法令	該当条文	内容	対応	評価
浄化槽法	法7-11条 保守点検、法定検査	清掃業者による清掃と保守点検 指定機関による毎年の定期検査	清掃業者、指定検査機関で実施済	○
騒音・振動規制法	騒音 法6, 7, 8条1項 県条例7条(別表4) 振動: 法6, 7, 8条1項 県条例8条(別表5) 特定施設の届出	二川工場廃止届、清川エアコンプレッサー(7.5kW2台) エアコンプレッサー(22kW2台、15kW) 油圧プレス(5台) タンブラーショット機(2台) 集塵機(3.75kW)	豊橋市届出済	○
フロン排出抑制法	法16条 業務用エアコン・冷凍冷蔵機(コンプレッサーに付属も含む)等からのフロン漏洩管理の実施義務	室外機等からのフロン漏洩点検の実施 ①簡易点検(全て) 定期点検(7.5kW以上) ②点検等の記録の保存	対象エアコン 室外機の簡易点検の実施と記録の保管	○
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	法3-6条 法12条 一般・産業廃棄物の排出事業者としての責務と適正処理	保管基準の遵守と表示 処理委託業者との契約の締結 処理事業者の処理状況の確認 manifestの適正保管と交付状況の報告	処理事業者の確認 manifest 交付状況の報告	○
家電リサイクル法	法6条 特定家電4品目の適正処理	指定事業者への引き渡しと収集運搬料金、リサイクル料金の支払い	家電リサイクル券での対応	○

関係当局からの違反、環境に関する苦情、訴訟等の指摘は過去3年間ありませんでした。

9. 代表者による全体の評価と見直し

代表者見直し記録

2025年3月15日

代表者：草野 潤

要 変 結 性 更 果 判 の 定 必	環境方針	見直し： 不要
	環境目標	見直し： 不要（実態に合わせる。）
	活動計画	見直し： 不要
	実施体制	見直し： 不要
理由	目標に対し未達成の項目もあったが、活動については定着してきていると判断する。このまま維持継続する。	
主要項目	<p><見直し内容></p> <p>1.環境経営方針 現行のままとする</p> <p>2.活動内容 実施体制を維持し、継続させること。</p> <p>3.環境目標に対する達成度 実施結果と達成度、一部目標未達成であるが承認する。</p> <p>4.環境に関する情報及び状況の変化 昨年に続き生産は順調だったが、次年度はやや不透明。 今後アーレスティ以外の仕事も検討する。</p> <p>5.実施結果の評価 維持継続</p> <p>6.地域住民苦情、客先苦情の有無 期間中なし</p> <p>7.改善提案 品質面で日常管理を徹底する。 設備の定期的メンテナンス実施及び老朽化設備更新の検討</p>	
<p>【改善対策のための視察、結論、勧告等】</p> <p>大口の製品に関しては、社内(鑄造サイドでの機械バリ取り)に取り込む動きもある。</p> <p>今後も品質、コスト、納期に力を入れ、親会社にとって重要な協力工場となるように活動を継続していく。</p>		

株式会社 ケーエスティー

代表取締役 草野 潤

10. 次年度の環境経営目標（2025年度から2027年度）

- ① 環境目標は2023年度修正を基準年度とした環境負荷の実績を年度基準として目標（削減率）を設定する。
- ② 2024年度実績より各項目それぞれの低減目標を設定し、取り組みを継続する。
- ③ 電力の二酸化炭素排出係数については、2023年度中部電力の調整後排出係数0.421kg-CO₂/kWhを使用する。

-% は削減率を表す

項目	単位	2023年（基準年）修正	2024年実績		2025年度目標		2026年度目標		2027年度目標		
		2023/02-2024/01	2024/02-2025/01		2025/02-2026/01		2026/02-2027/01		2027/02-2028/01		
二酸化炭素排出量 kg-CO ₂	総量	131,910	100,395	-23.9%	99,592	-24.5%	98,900	-25.0%	98,300	-25.5%	
	原単位	8.14	5.41	-33.5%	5.37	-34.0%	5.33	-34.5%	5.29	-35.0%	
エネルギー 使用量	電気使用量 kWh	総量	232,671	181,808	-21.9%	180,320	-22.5%	179,200	-23.0%	178,000	-23.5%
		原単位	14.54	9.80	-32.6%	9.74	-33.0%	9.67	-33.5%	9.60	-34.0%
	ガス使用量 kg	総量	5,248	5,032	-4.1%	5,011	-4.5%	4,988	-5.0%	4,960	-5.5%
		原単位	0.328	0.271	-17.4%	0.269	-18.0%	0.267	-18.6%	0.262	-20.1%
	ガソリン使用量 L	総量	1,258	1,530	21.6%	1,522	21.0%	1,516	20.5%	1,510	20.0%
		原単位	0.079	0.082	3.8%	0.081	2.5%	0.081	2.5%	0.080	1.3%
	灯油使用量 L	総量	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
		原単位	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
軽油使用量 L	総量	2,500	2,019	-19.2%	2,013	-19.5%	2,000	-20.0%	1,988	-20.5%	
	原単位	0.156	0.109	-30.1%	0.108	-30.8%	0.107	-31.4%	0.106	-32.1%	
廃棄物排出量 kg	総量	830	8,740	953.0%	826	-0.5%	822	-1.0%	817.5	-1.5%	
	原単位	0.052	0.471	805.8%	0.0518	-0.5%	0.0515	-1.0%	0.0512	-1.5%	
水使用量 m ³	総量	336	322.4	-4.0%	321.0	-4.5%	319.0	-5.1%	318	-5.4%	
	原単位	0.89	0.853	-4.2%	0.850	-4.5%	0.849	-4.6%	0.846	-4.9%	
グリーン購入	品目数	5品目切り替え	5品目		6品目以上		7品目以上		8品目以上		
納入不良の低減	件数	0件	0件		0件		0件		0件		
間接資材の低減	金額	1653千円	1559千円		1555千円		1550千円		1545千円		
			5.69%		-5.93%		-6.23%		-6.53%		
納期の遵守	件数	納期遅れ0件	納期遅れ0件		納期遅れ0件		納期遅れ0件		納期遅れ0件		

- 1) 二酸化炭素排出量は購入電力量、LPG、ガソリン、灯油、軽油の使用量の合計とし、総量と生産個数100個当たりの原単位で目標を設定する。
- 2) 廃棄物排出量は、一般廃棄物と産業廃棄物の合計とする。
- 3) 水使用量は上水使用のみで、生活用水として使用後排水する。寮施設は、含まない。
- 4) グリーン購入については、今年度6品目 来年度以降毎年1品目以上エコマーク商品に切り替えるという目標を設定する。
- 5) 納入不良、間接資材、納期についてもそれぞれ目標を設定する。
- 6) 間接資材とは、生産に必要な消耗品(研磨剤、工具、油脂等)や設備の修理代等を指す。
- 7) 化学物質については、生産に使用していないので目標の設定をしない。

11. 次年度の環境活動計画/取組 (2025年度環境活動計画/取組)

作成：2025年3月1日

2025年度環境活動計画表/実施計画表

環境管理責任者：鷹田成美

二酸化炭素排出量、廃棄物等の排出量、水使用量の削減などの取り組みは、基本的に前年度を踏襲する。

以下の取り組みについては、強化する。

- ・トラック運搬便の低減活動、廃棄する紙ごみの再利用、納入不良低減活動、新規製品の初期流動管理の徹底。

項目	取組事項/目標実施	推進担当者	月度スケジュール/実績・評価				
			2月～4月	5月～7月	8月～10月	11月～1月	年度評価
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減 基準年度比 原単位で -33.0%目標	不要照明の消灯					
		停止機械の電源OFF					
		エアコン温度管理の徹底					
		残業及び休出管理					
		エアー漏れチェック					
		コンプレッサー管理					
		寮管理	鷹田				
	化石燃料の削減 各目標値原単位参照	エコドライブの実施	草野・浦瀬				
		エアコン温度管理の徹底					
		トラック使用量の低減活動	中島				
寮管理		鷹田					
リフトの効率運転		森久					
廃棄物の削減	廃棄物排出量の削減 基準年度比原単位で -0.5%目標	廃棄物の計量徹底	柿田・森久				
		廃棄物の分別の徹底	中島・森久				
		システム用紙の再利用検討					
水使用量の削減	水使用量の削減 基準年比 原単位で -4.5%目標	手洗節水の徹底	中島・森久				
		水漏れチェック	鷹田				
		新規採用者の指導徹底	鷹田				
グリーン購入	6品目以上	今後の切り替え検討	中島・鷹田				
		エコ商品のチェック	鷹田				
納入不良の低減	2023年度0件 → 2025年0件	変化・変更点管理の徹底	鷹田				
		作業者及び検査者のレベルアップ	中島・森久				
		管理者の育成	草野				
		工程改善の実施	鷹田				
間接資材の低減	2023年度1653千円 → 2025年1555千円	ペーパー交換時のチェック	中島・鷹田				
		廃棄ペーパーの再利用	浦瀬				
		検討、改良会議					
		設備のメンテナンス	鷹田				
納期の遵守	2023年度0件 →2025年0件	顧客納期と生産状況の確認	中島・森久				
		生産計画表の作成	鷹田				
		納入状況の確認	浦瀬				